



一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

第299号

発行所 / (一社) 静臨技 渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユー稲川207
TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者 / 三宅 和秀 編集責任者 / 鈴木 雅人 発行日 / 平成27年2月1日 印刷所 / 小林クリエイト(株)

2月号の内容



- ◆ 検査説明・相談ができる臨床検査技師養成講習会を終えて …… 1
- ◆ 検査説明・相談ができる臨床検査技師養成講習会を受講して …… 2
- ◆ 静岡県臨床検査精度管理調査報告書 訂正のお知らせ …… 3
- ◆ 減塩・低カロリープロジェクト2014に参加して …… 4～6
- ◆ 会員投稿 …… 7
- ◆ 平成27年2月・3月・4月行事予定 …… 8
- ◆ 研修会終了報告 …… 9
- ◆ 研修会・講習会案内 …… 10～13
- ◆ 会員の異動 …… 14

検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会を終えて

聖隷浜松病院 臨床検査部 弘島 大輔

検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会が1月17・18日に静岡県立総合病院で51名の参加者のもと開催されました。

静臨技 総合部門長として、今回の講習会の企画運営を担当させていただきました。

技師会の活動は今回が初めてであり、五里霧中でとまどいも多々ありましたが役員の方々の細部にわたるご支援のおかげで、なんとか第1回を終えることができました。

アンケートの集計はこれからですが、受講された方々に何かしらの働きかけができたのであればうれしい限りだと思っています。また、今回の講習会を通して、今年度初めてお会いした部門員と一つのことを成し遂げる達成感を共有できたことは、非常に貴重な経験だったと感じています。準備は大変でしたが、技師会の活動以外ではなかなか味わえないことだと思います。

次回は6月に遠州病院で開催予定です。多くの方々のご参加をお待ちしています。



検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会を受講して

三島総合病院 大橋 勝春

検査説明については、医師等の指示の下に看護職員及び、臨床検査技師ができるとされていますが、現状では主に医師・看護師のみで行われていると感じます。

検査技師が、検査結果を説明できるように訓練する事は当然ですが、患者さんの心理も意識しながら、専門用語を使用せず説明することが大切だと感じました。

今後、職場の日々の業務でコミュニケーション能力の向上に努め、患者さんの満足度が得られる検査説明ができるよう努力していきたいと思います。

静岡県立総合病院 村越 大輝

講習会は検査結果説明・相談に必要な基礎的内容から実践で使える応用まで幅広い内容で行われ、患者さんと接する上で大切なことを多く学ぶことができました。当院でも糖尿病教育入院患者を対象に検査結果の説明を行っていますが、今回の研修を通じて自分に足りないものに気が付くことができ、振り返りをするいい機会になりました。

講義の内容としては、臨床検査技師というよりは、人として大切なことを学べる講義が充実していたように思います。

今後も臨床検査技師に求められていることをしっかりと認識し、確実にステップアップしながら前に進んでいきたいと思います。検査結果説明・相談をすぐに始めたい方にはもちろんですが、そうでない方にもとても参考になる講習会なので、興味がある方は是非次回は参加して頂くと良いと思います。

聖隷浜松病院 家本 知恵

講習会は患者心理や接遇などのコミュニケーションの取り方を中心に行われ、ロールプレイを加えながら検査説明の実際について学びました。講習会の前半のビデオ放映にて、宮島会長がこれからの時代は検査技師も患者様に一歩でも近づく・関わる時代になるとおっしゃっていたのが印象的でした。今回の講習会を通して、患者様に寄り添って知りたい情報をくみ取り、伝えることができるコミュニケーション能力を今以上に高めていく必要があると感じました。また、検査説明は経験や知識が無いとなかなか上手くいきませんが、接遇は意識次第ですぐに変えられるとの講師の先生がおっしゃっていたので、翌日にでも直ぐに、実践していきたいとわくわくしながら講習会を終えることができました。

今回得た知識を活かして、患者様の近くにおいて気軽に検査説明や相談にのれる検査技師になっていきたいと思います。講習会に参加させて頂きありがとうございました。



第 31 回静岡県臨床検査精度管理調査報告書 訂正のお知らせ

報告書 121 ページの表の施設 No に誤りがありました。ご迷惑をお掛けして申し訳ありませんが訂正をお願いいたします。

ML 細胞 検出なし 誤 : 243 → 正 : 156

《 試料 28 》

±2SD 以上はずれた細胞とはずれ方向および施設 No

細胞名	はずれ方向	静岡技施設 No					
桿状核球	高値	120	161				
分葉核球	低値	161					
リンパ球	高値	120	143	161			
異型リンパ球	高値	123	156	208	209	226	231
		304	312	316	322		
単球	低値	318					
ML 細胞	検出なし	107	111	122	123	143	161
		208	209	231	243	304	312
		316	322	349			
	低値	130	171				

ML 細胞を検出出来なかった施設は 15 施設、低値にはずれ施設が 2 施設あった。
(施設 No208 と 312 の両施設は血球所見で異型リンパ球は異常リンパ球との記載あり)

正 : 156

減塩・低カロリープロジェクト 2014 に参加して

聖隷三方原病院 東畑理子

今回、減塩・低カロリープロジェクトに初めて参加し、自己血糖測定の補助を担当しました。血糖測定の傍ら、参加者の方々とお話をしたところ、日ごろから食生活に気をつけている方が多く見受けられ、参加者の健康に対する意識の高さに驚かされました。このような一般市民対象のイベントが少しでも生活習慣病予防につながると良いと思います。

今回のプロジェクトでは大変貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

聖隷三方原病院 筒井 千絵

今回、初めて浜松市減塩・低カロリープロジェクトに参加し、参加者の方に SMBG を体験していただきました。SMBG 指導以外にも、参加者の方と同じ減塩弁当も用意していただき、病院に勤務している私にとって「病気を予防する」という取り組みを身近に感じる事の出来た貴重な一日となりました。今回のようなイベントを通して一般の方が日常生活に自然に減塩活動を取り入れることが出来るよう、より多くの病気予防の啓蒙活動に関わっていきたく感じました。



磐田市立総合病院 川井 孝太

今回、減塩プロジェクトに SMBG 担当として初参加しました。

寒い中、多くの方が参加していました。「指から血を採り血糖測定します。」と言うと驚いている方やかなり詳しい方も多く、穿刺体験の時は恐る恐る穿刺される方やためらいなく穿刺される方と様々なリアクションをされていました。普段とは違う雰囲気でも SMBG の説明をし、自施設では扱っていない血糖測定器にも触れることができたので良い経験になりました。

磐田市立総合病院 久米 彩也香

今回、減塩プロジェクトに初めて参加し、血糖測定を担当しました。

SMBG 指導や DM 教室の業務に携わっていますが、これらに馴染みのない方も参加されており、分かりやすく説明することの難しさを実感しました。

また、他病院の方の説明も聞けて、大変勉強になりました。これからの業務に役立てたいと思います。減塩レシピを頂いたので、我が家でも減塩を意識した食生活を目指したいです。

遠州病院 岡田 由佳理

今回、減塩プロジェクトに初めて参加し、尿中の塩分濃度の測定をしました。

来場者の方は、みんな興味津々で、この値はどうかの？とみなさん気にしている様子がうかがえました。自分自身の身体について知ることは、大切なことなので、少しでも知るきっかけになるといいなと思いました。

今回参加できたことは、私にとっても良い体験になりました。

遠州病院 大西安寿紗

今回初めて参加をさせていただきました。

自分は血糖測定担当でした。普段 SMBG には携わっていないため知識もなく、少し不安でしたが、人数をこなすほど慣れてきて、楽しめました。受診者の中には、普段血糖測定をしている方もみられ、手技がとともスムーズで感心しました。

予約受診者は抽選で決まったと聞き、健康に対する意識の高さに驚きました。

受診者が、このプロジェクトで得た知識を周囲の人に話すことでより一層減塩に対する関心が深まると思います。

日頃、自分自身はあまり塩分を意識してはなかったですが、このプロジェクトに参加して、自分も健康のために、家族のために意識をしようと思いました。

遠州病院 山内 久実

今回は推定塩分摂取量の検査に参加しました。

参加者から、尿からすぐに結果が出るなんて凄いな。思ったより塩分摂取量が多くて驚いた。などの声を頂きました。自分も日頃の塩分摂取量に気をつけたいです。

お昼には減塩弁当を頂きました。塩分 1g ですが、手間暇をかければ非常に美味しく食べられる事がわかりました。献立も工夫されていて薄味ばかりでなく、しっかり味がついているものもあり、飽きずに完食できました。

今後は塩分控えめを目指し、啓発活動もしていきたいです。



遠州病院 近江 美安子

今回初めての参加です。体験型でとても面白いプロジェクトだと思いました。

血糖測定を担当しましたが、参加者の方のほとんどが正常値で健康意識の高い方達だと感じました。

後藤先生とお話する機会もあったのですが、この方達から周りに広めてもらう事が目的！

まだまだもっと多くの方に！減塩商品も以前よりもスーパーで簡単に買えるのよ！と。減塩していない私には種類の多さも驚きました。

さっそく周りに話しをしてみたいと思います。

遠州病院 稲垣 加代子

メタボは 30 代から糖尿病は 40 代から心筋梗塞は 50 代から だから今始めよう！減塩低カロリー食！という副題のもと開催されました。

私は尿中塩分量測定を担当させて頂きました、検査結果が人によって測定値にこんなに差があるとは思ってもありませんでした。

では・・と最後に自分の尿も検査をしてみたところ体験参加者の高値ベスト 10 の中に入ってしまった事にびっくりし、まさに、今始めよう！減塩低カロリー食！でした。

最後に浜松市医師会館のトイレは凍えるほど寒かった。

遠州病院 望月 夏来

減塩プロジェクトには今回初めての参加で、尿の塩分測定を担当させていただきました。

参加されていた一般の方々のご自分の測定結果をととても気にされている様子で、皆様真剣にお話をきかれていますのが印象的でした。

今回の測定結果の良し悪しだけでなく、現状を把握していただき、健康について考えるような機会にしていただけるといいなと思いました。

このようなイベントに参加する事が出来て私自身も良い経験になりました

公立森町病院 梅林 毅

減塩・低カロリープロジェクトに参加させて戴きありがとうございます。職場とは違った雰囲気の中、参加者への対応などができとてもいい経験になりました。他施設の検査技師の方々の対応を見ていると、同じ内容のことを説明しているのに自分との表現方法や語尾の丁寧さなどの違いがわかり、とても勉強させて頂きました。また、市民の方々の健康への意識の高さを強く感じました。

検査技師として市民の方々へ今回のようにいろいろな方面からアピールできたらなと思いました。



浜松医療センター 大塚 有紗

今回、減塩・低カロリープロジェクトで血糖値測定の補助をして、多くの方が血糖値を気にしていることを改めて感じました。日頃自分の生活の中で血糖値について考えることはありませんが、正しい食生活を営んで行かなければと思いました。

減塩・低カロリー弁当は、食べるまで味が薄くないか、物足りなくないかと考えていましたが、食材を出汁で下茹でしたり、柚子や梅などで味をつけたりと工夫がされていて、減塩・低カロリーのお弁当だとは言われないとわからないと思いました。おいしく減塩出来れば、毎日続けていけるので効果的だと感じました。

浜松医療センター 平澤 英典

今回、初めて参加させていただきました。血糖自己測定の機器を扱うのは初めてでしたので非常に良い経験になりました。測定結果について熱心に質問される来場者の方もおり、関心の高さに驚かされました。次回も参加させていただければと思いました。減塩弁当もおいしかったです。ありがとうございました。

わたしはだいたい月に一回山登りをしています。まあ、いわゆる山ガール？いやいやそんなにおしゃれなものでもありませんが……。今年は北は尾瀬から南は屋久島までいろいろな山を登りました。山に登るだけで嫌なことや、落ち込んだことが本当にどうでもよくなります。なんかつかえていたものが取れてすっきりするって感じです。でも山には怖いこともたくさんあります。尾瀬の山では山頂で雨に降られ、下山するときには登山道がまるで溪流のような状態になっていました。ここは本当に朝歩いた道なのかと目を疑うばかりの変わりよう。そんなにもすごい大雨というわけでもないのにたかだか2時間ほどでこんなにも変わるのかと、半泣きで下山したのを覚えています。

屋久島の宮之浦岳に登ったのは台風が過ぎ去った4日後。少しでも開けた場所に出ると吹き飛ばされそうな強風が吹き荒れる。とっさにしゃがんで避難しないといけないほどでした。今までで唯一、無事には帰れないかもと覚悟した登山でした。でもびっくりしたのはその翌日。トレッキングコースとして有名な太鼓岩に行ってみたら前日とは打って変わっての雲ひとつない晴天。風も穏やかで最高の景色が広がっていました。こんなことがあるから山登りはやめられない。さて来シーズンはどここの山に登ろうか。とりあえず静岡県民なのにいまだに富士山に登れていないので、富士山には登ろうと計画中です。



☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）鈴木雅人まで suzuki_masahito@sh.city.fuji.shizuoka.jp

平成27年2月・3月・4月の行事予定

2月

- | | |
|--------------------------------|----------------|
| 8日(日) 第15回 静岡血液フォーラム | : 静岡市立静岡病院 |
| 10日(火) 第4回幹部理事会 | : 技師会事務所 |
| 13日(金) 静岡県標準化事業 第13回 東部地区意見交換会 | : 三島市民文化会館 |
| 15日(日) 平成26年度 第5回静岡県輸血検査研修会 | : 静岡県赤十字血液センター |
| 21日(土) 平成26年度 日臨技中部圏支部幹事会議 | : 名駅ABCビル |
| 22日(日) 静臨技 平成26年度 スタートアップ研修会 | : あざれあ |
| 28日(土) 平成26年度 第2回 染色体・遺伝子部門研修会 | : 静岡赤十字病院 |

3月

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1日(日) 第54回 静岡県病院学会 | : グランシップ |
| 14日(土) 平成26年度 第3回 病理細胞研修会 | : 静岡市産学交流センター
ペガサート |
| 平成26年度 第4回 臨床微生物部門研修会 | : 同上 |

4月

- | | |
|--------------------------|--------|
| 4日(土) 平成27年度 静臨技 学術部門長会議 | : あざれあ |
|--------------------------|--------|

☆ 求人情報 ☆

(一社) 静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

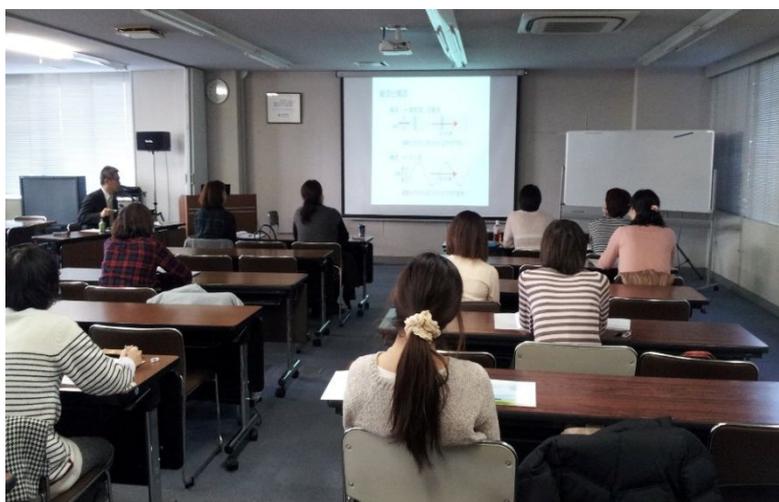
〒410-0302 沼津市東椎路春の木550 沼津市立病院 臨床検査科 杉澤きよ美 まで。

E-mail : osigoto@samt.or.jp TEL : 055-924-5100 (内線 2225)

研修会終了報告

事業名	平成 26 年度 静岡県衛生検査所精度管理責任者等研修会
開催日	平成 26 年 12 月 20 日 (土)
会 場	静岡県産業経済会館 第 1 会議室
参加人数	31 人
内 容	<p>静岡県衛生検査所関係者を対象に精度管理責任者研修会が行われ、30 名の参加をいただきました。</p> <p>今回の研修会の内容は (1)平成 26 年度衛生検査所立入検査結果の概要 田内一民 先生 (順天堂大学医学部附属静岡病院) (2)話題の感染症 (エボラ出血熱) 杉本直樹 委員 (静岡市立静岡病院) (3)話題の感染症 (デング熱) 佐野克典 委員 (沼津市立病院) (4)検体分析前段階の精度管理について 鈴木英昭 委員 (富士市立中央病院) でした。</p> <p>今年度の衛生検査所の立ち入り検査の結果は、前回の立ち入り検査で問題を指摘された施設については改善がされており良好でした。田内先生からは、立入検査結果の概要、検査をめぐる最近の動向についてなどが紹介されました。杉本委員からは、今年、話題になったエボラ出血熱の概要と静岡市立静岡病院の対応と検査について説明されました。佐野委員からは、デング熱についての感染状況、予防について詳しく説明されました。</p> <p>鈴木委員からは、2013 年 4 月に日本衛生検査所協会から発行された検査前工程の標準化ガイドラインについて説明されました。</p>

事業名	第 3 回臨床生理部門研修会 超音波基礎研修会
開催日	平成 27 年 1 月 10 日 (土)
会 場	聖隷浜松病院
参加人数	13 人
内 容	<p>超音波検査士の試験対策を目的とした研修会でした。</p> <p>超音波の基礎を学びながら、試験対策のポイントも解説していただきました。</p> <p>タブレットを使用した講義で、アニメーションを活用したりと非常にわかりやすく、細かい部分まで踏み込んだ内容でした。</p>



臨床検査関連研修会・講習会 (1)

平成 27 年 1 月 15 日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。
各研修会の詳細については、別紙の【研修会案内】をご確認ください。

平成 27 年 (2) (敬称略)

<p>平成 27 年 2 月 8 日 (日)</p> <p>静岡市立静岡病院 12F 講堂</p> <p>会員 6,000 円 賛助会員 6,000 円 非会員 10,000 円</p>	<p style="text-align: center;">第 15 回 静岡血液フォーラム</p> <p style="text-align: center;">血液担当技師としてのスキルアップをしよう!</p> <p style="text-align: center;">10:00 ~ 17:00</p> <p>第 1 講演 『 「伝授します! 血算の読み方」 血算はこう読む 』</p> <p style="text-align: center;">聖路加国際病院 内科統括部長 岡田 定 先生</p> <p>第 2 講演 『 微量金属欠乏症と貧血 』</p> <p style="text-align: center;">アボットジャパン (株) 栄養剤製品事業部 庄田のりこ 先生</p> <p>第 3 講演 『 これだけは押さえておきたい! リンパ腫の基礎知識 』</p> <p style="text-align: center;">岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科病理学 佐藤 康晴 先生</p> <p>第 4 講演 『 血液形態検査に必要な基礎知識 』</p> <p style="text-align: center;">N T T 東日本 関東病院 臨床検査部 後藤 文彦 技師</p> <p>第 5 講演 『 抗血栓薬と凝固検査 』</p> <p style="text-align: center;">アイエル・ジャパン株式会社 血液凝固学術部 阪田敏幸 先生</p> <p>事前申し込み制 (血液研究班HPにて申し込み) 定員 先着 120 名</p>	<p>No. (140020793) 血液-専門-20 点</p> <p>臨床血液部門 部門長 大橋 勝春 JCHO 三島総合病院 臨床検査部 TEL 055-975-5545</p> <p>【申込み問い合わせ先】</p> <p>血液フォーラム事務局 佐藤 政季 磐田市立総合病院 臨床検査技術科 TEL 0538-38-5000</p>
---	---	--

臨床検査関連研修会・講習会 (2)

<p>平成 27 年 2 月 13 日 (金) 18:30 ~ 20:45</p> <p>三島市民文化会館 第一会議室</p> <p>会員 500 円 非会員 1,000 円</p>	<p>静岡県標準化事業 第 13 回 東部地区意見交換会</p> <p>テーマ： 若手技師・経験年数の浅い技師の方の研修と臨床検査に関する意見交換を通して検査室のレベルアップを図る。</p> <p>① 「メーカーの異なる分析機を 使いこなすために・・・」 順天堂大学医学部附属静岡病院 土屋 明実 技師</p> <p>当院ではルーチン帯、メーカーの異なる 3 つの分析機を用いて検査をおこなっています。新人がゆえに困っている事、また抱えている素朴な疑問などを聞いていただき、皆さんと一緒に考えてみたいと思います！</p> <p>②「検査データはこんな風に診断、治療に使われる」 静岡県立総合病院 腎臓内科 松尾 研 先生</p> <p>今回は、県立総合病院腎臓内科医師・松尾先生をお迎えし、ご講演いただけることになりました。講演後には我々検査技師からの疑問・質問にお答えいただけるということです。臨床の先生とざっくばらんにお話しのできるよい機会です。 ご多忙中とは存じますが、ぜひご出席くださるようお願いいたします。</p>	<p>No. (140031807) 臨床化学－専門－20 点</p> <p>【問い合わせ先】 富士宮市立病院 臨床検査科 赤池陽子 0544-27-3151 (内 247)</p>
<p>平成 27 年 2 月 15 日 (日) 9:00 ~ 17:00</p> <p>静岡県 赤十字血液センター 静岡事業所</p> <p>会員 5,000 円 賛助会員 5,000 円 非会員 7,500 円</p>	<p>平成 26 年度 第 5 回 輸血・細胞治療部門研修会 輸血検査 実技研修会</p> <p>試験管法による血液型検査、交差適合試験、不規則抗体スクリーニングの基礎について実技研修を行います。</p> <p>□血液型検査：基本的な手技、異常反応の考え方 ※亜型検査は行いません</p> <p>□交差適合試験：基本的な手技、不適合になった場合の考え方</p> <p>□不規則抗体スクリーニング：基本的な手技、消去法の手技、不規則抗体陽性時の考え方 ※解離試験は行いません。</p> <p>また、輸血療法の実施に関する指針の解説も行います。</p> <p>募集人数： 20 人 (先着順) 参加希望者は下記メールアドレスへ「輸血検査実技研修会参加申込」という件名にて、氏名、施設名、連絡先を記入の上、メール送信して下さい。</p> <p>t.kameyama@municipal-hospital.shimada.shizuoka.jp</p>	<p>No. (140031245) 輸血－専門－20 点</p> <p>【問い合わせ先】 輸血・細胞治療部門 亀山拓哉 市立島田市民病院 TEL 0547-35-2111 (内線：2711)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (3)

<p>平成 27 年 2 月 22 日 (日) 9 : 00 ~ 19 : 30</p> <p>静岡県男女共同 参画センター あざれあ 4 F 第一研修室</p> <p>参加費 5,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成 26 年度 スタートアップ研修会</p> <p>対象： 新人～入職 5 年目位までの方 40～50 名</p> <p>1. プレゼンテーション(提案)の考え方や基本的な技術を身につけよう！ ～伝えたいことがあるとき、 今までよりわかりやすく話たり、 説明ができるようになる～</p> <p>2. 日常業務の疑問点・問題点を共有し解決策を考えてみよう！ ～グループ学習を通じ、 日常業務の疑問点・問題点を抽出し ディスカッション・発表する～</p> <p>3. コミュニケーションを図ろう！ ～研修を通して、様々な施設との 技師間交流を図る～</p>	<p>No. (140031425) 教育－基礎－20 点</p> <p>【問い合わせ先】</p> <p>静臨技 組織部 静岡済生会総合病院 市川 千津子 054-285-6171 (内線) 2623</p>
<p>平成 27 年 2 月 28 日 (土) 14 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>静岡赤十字病院 3 号館 研修室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成 26 年度 第 2 回 染色体・遺伝子部門研修会</p> <p>テーマ：様々な遺伝子異常についての知識を得る</p> <p>染色体・遺伝子検査部門第 2 回目の研修会は、遺伝子異常の解明から治療への応用などを知る機会となります。是非ご参加ください。</p> <p>講演内容</p> <p>1. 『がんのコンパニオンダイアグノスティックス について』 株式会社キアゲン コーポレートアカウントマーケティング部 佐々木 正人先生</p> <p>2. 『遺伝子・染色体異常は細胞に何をもたらすのか？』 自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床検査部 園山 政行 先生</p>	<p>No. (140034563) 遺伝子－専門－20 点</p> <p>【問い合わせ先】</p> <p>染色体・遺伝子部門</p> <p>静岡赤十字病院 大棟 久美恵 TEL: 054-254-4311 内線(2314)</p>

臨床検査関連研修会・講習会 (4)

<p>平成 27 年 3 月 14 日 (土) 14 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>ペガサート 7F 大会議室</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成 26 年度 第 4 回 臨床微生物部門研修会</p> <p>テーマ： 微生物の集計とプレゼン方法を学ぶ</p> <p>① 『英文サマリーを読んでみよう』 事前に静臨技微生物部門 HP に使用するサマリーを指定いたします 『微生物の集計教えます』 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 立野 裕子 先生 ※ノート PC をお持ちの方はご持参ください</p> <p>② 『学会演題発表のための抄録執筆とプレゼンテーションのポイント』 東京医科大学 微生物学教授 大楠 清文 先生</p>	<p>No. (140033034) 微生物－専門－20 点</p> <p>【問い合わせ先】</p> <p>臨床微生物部門 石原 美弥子 焼津市立総合病院 Tel 054-623-3111 内線 2271</p>
<p>平成 27 年 3 月 14 日 (土) 14 : 00 ~ 17 : 00</p> <p>ペガサート 6 階 B-nest (ビネスト) プ レゼンテーション ルーム</p> <p>会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円</p>	<p style="text-align: center;">平成 26 年度 第 3 回 病理細胞部門研修会</p> <p>テーマ： 肺癌におけるコンパニオン診断と治療</p> <p>14 : 00~15 : 00 講演『EGFR 変異陽性の肺腺癌について』 講師 ロシュ・ダイアグノスティックス (株) 小林 義明 先生</p> <p>15 : 00~16 : 00 講演『免疫染色による ALK 融合遺伝子陽性肺癌の診断』 講師 (株) ニチレイバイオサイエンス 長嶋 健二 先生</p> <p>16 : 00~17 : 00 講義『肺癌治療における EGFR 阻害剤と ALK 阻害剤の有用性』 講師 中外製薬 (株) 荻野 記世子 先生</p> <p>肺癌における免疫染色や遺伝子検査から治療について、最新的话题を講演していただきます。多くの検査技師の皆様の参加をお待ちしております。</p>	<p>No. (140033900) 病理－専門－20 点</p> <p>【問い合わせ先】</p> <p>病理細胞部門 聖隷浜松病院 臨床検査部 福田 淳 E-mail a-fuku@sis.seirei.or.jp TEL : 053-474-5875</p>

研修会・講習会の詳細は、開催案内やホームページでご確認下さい